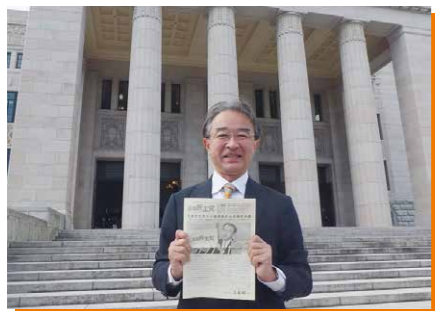


# ボトムアップ型「草の根民主主義」をめざして 一国会、地元、全国で



11月2日 8期目の初登院



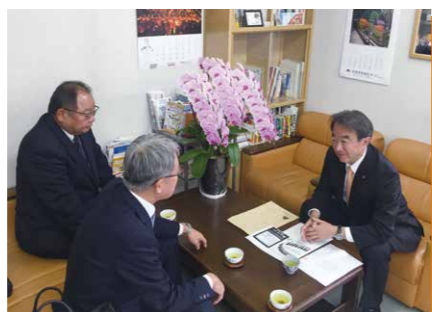
11月24-25日 沖縄県辺野古訪問



11月12日 地元学童保育運動会



11月12日 緑区防災フェスタ



11月17日 地元法人会から税制要望



11月19日 名古屋市議補欠選挙



11月26日 党愛知県連事務所開設



11月28日 政治における男女共同参画集会



12月4日 東電福島第一原発を視察

## 2018年 近藤昭一 新春のつどい

2018年を新たな飛躍の年にしたく「近藤昭一 新春のつどい」を開催します。  
と き：2018年1月28日(日) 11:30~  
と ころ：シルクロード名駅店  
名古屋市中村区名駅3-8-13 ファーストKHEビル1F  
会 費：3,700円  
※事前の申し込みが必要です。詳細は近藤昭一事務所までお問い合わせください。

## 第8回 立憲カフェ

お茶を飲みながら意見交換をする会です。(第8回目のテーマは①近藤昭一著書を読んで(第7~9章)②安倍改憲の問題点について)

と き：2018年2月18日(日) 13:30~15:30  
と ころ：近藤昭一事務所  
参加費：100円  
※事前の申し込みが必要です。詳細は近藤昭一事務所までお問い合わせください。

## こんちゃんサポーター 倶楽部会員大募集中!

こんちゃんサポーターへのご参加をよろしくお願いいたします。年会費3,000円で、会報や近藤昭一事務所が主催するイベント等のご案内をお届けします。問い合わせ・申し込みは近藤事務所まで。

近藤昭一 立憲 検索 @kondo\_shoichi [www.kon-chan.org](http://www.kon-chan.org)

## 衆議院議員 近藤昭一事務所

名古屋市天白区植田西3-1207  
TEL: 052-808-1181 FAX: 052-800-2371  
Email: konchan@kon-chan.jp

法律相談受付中! 詳細は近藤昭一事務所まで!

# 立憲民主

The Constitutional Democratic Press

2018年1月1日発行  
号外  
1,2月  
通算  
150号記念

愛知3区(昭和区・緑区・天白区)地域版  
連絡先: 立憲民主党愛知県第3区総支部  
総支部長 近藤昭一  
〒468-0058 名古屋市天白区植田西3-1207  
TEL:052-808-1181 FAX:052-800-2371  
<http://www.kon-chan.org>

## 新しい年 まっとうな政治を取り戻すため頑張ります!

立憲民主党副代表 近藤昭一 衆議院議員は、まっとうな政治を取り戻すため頑張っています。新しい年を迎え、来たるべき次期国会に向けて、今問われている国政課題と立憲民主党をめぐる現状について語っていただきました。なお、1993年から発行している会報は、本号で通算150号となりました。



2018年

ぶれることなく  
ともに生きる社会を!

### 近藤昭一プロフィール

1958年、名古屋出身。千種高校、上智大学卒。中日新聞社を経て、1996年衆議院議員初当選。以後8期連続当選。衆議院外務委員会筆頭理事、総務委員長、環境副大臣等を歴任。現在、立憲民主党副代表、立憲フォーラム代表、原発ゼロの会共同代表、日中友好議員連盟幹事長、沖縄等米軍基地問題議員懇談会会長、北方領土返還要求愛知実行委員会代表等。



拝啓 新しい年になりました。いつも、会報を読んでいただきありがとうございます。昨年は本当に色々なことがありました。7月31日には24年間続けてきた街頭活動が2,000回を数えました。10月22日投票の第48回衆院総選挙の直前には衆院民進党が三つに割られ、民進党は候補者を擁立しないということになりました。私自身は悩んだ末自らの信念に従い立憲民主党の結党に参加しました。多くの皆さんの支えがあったからこそ闘い抜けました。

総選挙後には、立憲民主党として初の自治体議員が名古屋市議東区補欠選挙で誕生しました。また、11月26日には全国初となる県連事務所を名古屋駅近くに開きました。しかしながら、分断されてしまった野党の態勢をどう修復していくのか、簡単には見えて来ていません。ただ、大切なことは、先の総選挙でいただいた皆さんの声、立憲主義、民主主義を取り戻し、安倍政権にしっかりと対抗せよという声にきちんと答えていくことです。

立憲民主党は、先の特別国会で早速5本の議員立法法案を提出し、年末には全議員会議を3回開催して党綱領・基本政策をまとめています。次号で詳しく報告します。おかげさまで、二ヶ月に一回発行してきた会報も本号で150号を迎えました。これからも、きちんと国会状況、私自身の活動を報告して参ります。今年も愚直に頑張る参ります!

敬具

2018年1月1日

衆議院議員 近藤昭一

# 立憲民主党の設立と近藤昭一の原点



総選挙後、各新聞が、立憲民主党結党秘話を掲載しました。私自身も取材を受けました。9月28日、臨時国会召集即日解散の前日、民進党代表選挙で枝野幸男さんを応援したメンバー数人が集まりました。前原さんが小池さんと会談し、民進党丸ごとで合流することを決めたというのです。にわかには信じられない話でした。まず、小池さんの憲法

観、安全保障論は私たちの考え方とは異なるもの思いでした。

しかし、一方で、この閉塞感の中で、前原さんが提案する「全員で行く」「だから、こちらの主張も生かせる」「もう一度政権交代を目指そう」という言葉に、両院議員総会で私も含め全員が賛成しました。翌29日の朝、塩釜口駅頭に立ちましたが、心は大きく揺れていました。その頃、色々なことが表面化していました。世に言う「排除の論理」であり、それを具体化する「排除リスト」なるものです。また、小池さんの本当の狙いは、どの党が勝っても、安保法制を活用し、改憲を推進するということが目標だとも。そのようなところへは行くことができない、それが私の決断でした。枝野



さんの記者会見の翌3日朝、鳴子北の駅頭に立ち、マイクを通じて、「新党でがんばる」ことを発表し、翌4日午後、愛知県庁内の記者クラブで会見を行ないました。民進党を離党する訳ですから、多くの皆さんにご迷惑をおかけし、心配をかけました。自分自身も、不安でいっぱいでした。既に発注していた民進党ロゴマークの入った印刷物はすべて使えなくなり、新たに発注しなくてはなりませんでした。

しかし、多くの方が支持応援してくださいました。悩んだ時は自らの信念に従うべし、これが私の道だと思いました。これからも、しっかりとぶれることなく進んでいきます！



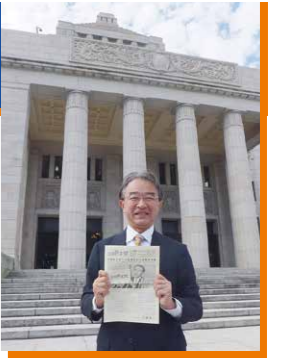
10月1日、八事駅前で取材を受ける近藤昭一

# まっとうな政治。皆さんとの約束。

- 1 生活の現場から暮らしを立て直します
- 2 1日も早く原発ゼロへ
- 3 個人の権利を尊重し、ともに支え合う社会を実現します
- 4 徹底して行政の情報を公開します
- 5 立憲主義を回復させます

## 先の特別国会を振り返って

総選挙後、最初に開かれるのが特別国会で、12月9日に閉会しました。中日新聞によれば、2017年の会期日数はここ20年間で最小の190日で、200日を切ったのは初めてと。また、ここ20年間の平均より47日少なかったのだと。さらに、党首討論も2000年の制度開始以来、初めての「0」であった上、野党の質問時間を削減するという暴挙も行われました。「安倍一強」と言われる中、立法府の存在が問われています。しっかりと頑張ってまいります！



## 草の根民主主義とその具現化のための道



草の根民主主義は、立憲民主党の目指す政治のあり方であり、政治家を志した時から大切にしている私の政治姿勢そのものです。民主主義とは一人ひとりの「民」が主役ということです。しかし、全員では直接議論できないから、議会制民主主義があり、選挙で選ばれた政治家が代弁者として、議論し政策を決定していくわけです。

だからこそ、私たち議員は、活動を報告し、声を聞かせていただかなければなりません。私が、この20数年間ずっと「街頭活動」を続けているのはその思いからです。昨年7月31日で2000回目を迎え、今も週2回～3回と街頭に立っています。また、その一環で行っている

今まで発行した会報(発行順に)

- ①最初の頃の会報—ワープロで打った文章を切り貼りしています。
- ②初当選後最初の会報—亡き弟が編集してくれ、タイトルは「こんちゃん」でした。
- ③旧の旧の民主党ニュース—ロゴマークは「D」でした。
- ④旧民主党ニュース—3区総支部版です。
- ⑤新年特別号—この頃は、新年号のみカラーで刷っていました。
- ⑥会報100号記念号—当時は民主党政権でした。
- ⑦民進党になったの会報です。MINSHIN PRESS号外というタイトルでした。

「会報」も本号で150号を迎えられた。2ヶ月に一度とはいえ、あつという間に来る原稿締め切りは、結構ハードです。さらには、「国政報告会(草の根座談会)」「ホームページ」「Facebook」「立憲カフェ」「平和映画上映会」等も、それぞれ大事な手段です。どうぞ、これからも、頑張って参りますので、是非アクセスしていただければと思います。



草の根座談会